

第619回番組審議会報告  
2017年6月6日開催

■出席委員

佐藤卓己委員長 佐藤友美子副委員長 今井美樹委員 太平信恵委員  
津村記久子委員 中野健二郎委員 東野博昭委員 細見良行委員（書面）  
丸山雅也委員

■毎日放送出席者

三村社長 梅本専務 木田取締役 浜田取締役 竹田編成局長 岸本プロデ  
ューサー 大牟田コンプライアンス室長兼番組審議会事務局長

◆議事の概要

テレビ番組『～オトナ度ちよい増しTV～ おとな会』  
(2017年3月15日(水) 24:59～25:59 放送)  
について意見交換した。

【各委員の主な意見は次の通り】

- \*日本の伝統や職人の技や手間をかけた仕事ぶりを映像の力できちんと捉えていて、大人の視聴に堪える良質な番組だ。
- \*押さえるべきポイントがよくリサーチされ、取材されていた。時間をかけて丁寧に伝えようという番組制作者の意思が明確で、ストレスなく見ることができた。
- \*上泉アナウンサーはVTRを使ったプレゼンテーションがうまく、司会というよりもプレゼンターだ。落ち着いていて安心して見られる。
- \*風呂敷をめぐる、伝統技術の継承だけでなく、作り手の家族の物語や楽しみ方についてもわかりやすくまとめてあって、コンテンツとして魅力的だ。
- \*ネット配信があるとはいえ、放送時間帯がいかにも遅く、もったいない。
- \*みそや、畳、鞆など、テーマ設定が絶妙だ。なじみのあり過ぎるものをことさらに取り上げるのではなく、視聴者が自分から調べないまでも、何となく知りたい、知りたかったと思うようなテーマをうまく扱っている。
- \*お蔵入りしているような伝統文化ではなくて、身近なことからさまざまな切り口で考えることができる。発想が豊かになるし、ビジネスのヒントにもなる。
- \*タイトルどおり、大人が見るのにふさわしい番組だが、単に「大人が見る」という意味にとどまらず、「見て、もうちょっと大人になる」という

内容はとても値打ちがある。

- \*内容がよくても深夜に1時間を見るのはつらい。だから好きな時間に好きなだけ見られるWEBでの見逃し配信でこの番組がよく見られているのは当然だろう。
- \*風呂敷の伝統的な紋様がモダンなデザインに変わっていくという話は、番組タイトルにある平仮名の「おとな」が片仮名の「オトナ」に変わっていくようなイメージと重なって非常に印象深かった。
- \*ホームページで見ることができる上泉アナウンサーと小宮一慶さん二人による番外編「おとな会PLUS」の3分トークはとても楽しい。なぜ放送しないのか。
- \*たとえば風呂敷の包み方をテレビ番組で取り上げる場合、ついスタジオで実演しようとしがちだが、この番組ではそれがなくて実にスマートな作りになっていた。

以上